

第2学年 国語科指導案

1 単元名 じゅんじょに気をつけて読んで、〇〇のきらりブックを作ろう

2 単元の目標

○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。

(知識及び技能 (2) ア)

◎時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。

(思考力・判断力・表現力等 C (1) ア)

○楽しんで読書をし、進んで友達の考えを読んだり聞いたりして、気づいたことを伝え合おうとする。

(学びに向かう力、人間性等)

3 単元について

(1) 本単元で扱う言語活動と教材

本単元では、事柄や時間的な順序を表す言葉に着目して読み進めることを通して、たんぼぼの知恵をどのような順序で説明しているのか確かめ、知恵は何かを確認する。また、順序を表す言葉を使いながら他の植物はどのように成長していくのかを紹介する「〇〇のきらりブック」を作るという言語活動を行う。これは学習指導要領「C 読むこと」の言語活動例「ウ 学校図書館などを利用し、図鑑や科学的なことについて書いた本などを読み、分かったことなどを説明する活動。」を受けて設定している。

本単元では、時間的な順序を表す言葉や「～のです。」「～からです。」といった説明をする際の表現や理由を言うときの表現などの文末の表現に着目して、内容の大体を捉えられるようにする。たんぼぼは誰もが見たことがあり、親しみのある植物である。普段グラウンドやコンクリートの間など、何気なく見かけるたんぼぼが自分たちの仲間を増やすためにどのような知恵を働かせているのか、その秘密を知ることのできるこの教材は、児童にとって魅力あるものだと考える。また、たんぼぼ以外の植物にも本を通して目を向けることで、植物の不思議さや生命の強さに触れさせたい。

本単元で活用する教科書だが、事柄や時間的な順序を表す言葉が順を追って書かれているため、児童も読み進めていくうえで、順番を意識して読むことができる。日ごろから読み親しんでいない説明文を読んでいく中で、まずは教科書の内容を理解することで、第二次で行う、教科書以外の文章を読んで植物の成長過程を見付けていく活動に生かしていく。

(2) 本単元で身に付けさせたい力

本単元の学習を通して児童に身に付けさせたい力は「時間的な順序や事柄の順序を意識した文章の内容を捉えることができる力」である。

第一次では、たんぼぼのちえを読み、本単元を学習するにあたって、自分たちがどのような力を身に付けていけばよいのか、植物の本から、「〇〇のきらりブック」を作るといった学習のゴールを見

童に示すことで見通しをもたせる。また、そのゴールを達成するための学習計画を立てる。

第二次では、教材文を読む活動を行う。たんぽぽの知恵がどのように説明されているか考えていくうえで、時間的な順序を表す言葉に着目させていく。また、順序を表す言葉だけでなく、文末表現をどのように書けば物事を説明したり、理由を伝えたりできる文章になるのかについても確認する。さらに教科書以外の本を並行して読んでいき、教科書に書かれている言葉以外にも時間的な順序を表す言葉がないか探す活動も取り入れ、語彙を増やしていきたい。

第三次では、第二次で学習をしたことを基に、時間的な順序を表す言葉を使って他の植物の成長過程を紹介する「〇〇のきらりブック」を作成していく。どの植物を紹介していくかについてはそれぞれの能力に応じたワークシートや植物の本を選べるようにし、主体的に取り組む姿を期待したい。

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①時間の順序や理由、説明を表す言葉を理解して使っている。 (2) ア	①時間の順序を表す言葉や事柄の順序などに気を付けて何が書かれているのか内容を捉えることができる。 (1) ア	①読書を楽しみ、友達の考えを聞いて気付いたことを書いたり伝えたりしている。

5 指導計画（10時間扱い）

過程	時	学習活動	指導や支援の手立て	評価規準と評価方法
並 行 読 書	第一次	○たんぼぼのちえを読み、ほかの植物を紹介する「○○のきりりブック」を作ろうという学習のゴールを知り、学習計画を立て、活動の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・たんぼぼクイズを出すことで教材文に興味をもたせ、学習の意欲を高められるようにする。 ・ゴールや目指す姿を具体的に示すことで、児童が学習の見通しをもてるようにする。 	【主】① <ul style="list-style-type: none"> ・読書を楽しんだり、学習の見通しをもつことで活動を理解し、主体的に取り組もうとしている。
	第二次	○たんぼぼのちえを読み、初発の感想を書き、いろいろな植物の本を読む。	<ul style="list-style-type: none"> ・初発の感想を書かせることで、植物の知恵の意欲を高める。 ・読むまで知らなかったことやすごいと思ったことを一つ選ばせることで、具体的な学習の見通しをもてるようにする。 ・たんぼぼ以外の植物はどのような知恵を持っているのか児童に興味を持たせることで、他の植物の知恵について書かれている本を進んで読めるようにする。 	【主】① <ul style="list-style-type: none"> ・読書を楽しみ、進んで読書活動に取り組んでいる。
	3	○たんぼぼの知恵がいくつ書かれているか確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の挿絵のみ提示し、どの順番で絵が出てくるかクイズを出すことで、事柄や時間的な順序を意識することができるようにする。 ・段落ごとに何が書かれているのか分けて確認することで、知恵がいくつ書かれているのか捉えられるようにする。 ・段落ごとに何が書かれていたか振り返りやすくするためにたんぼぼの知恵と理由をまとめた掲示物を作成し、事柄の順序を理解できるようにする。 	【知・技】① <ul style="list-style-type: none"> ・理由や説明を表す言葉を確認している。 (ワークシート)

並 行 読 書	4	○時間的な順序を表す言葉を確認し、たんぽぽの知恵ではどのような言葉が使われているか確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の言葉が時間を表す言葉であるという説明をすることで、時間的な言葉を表す言葉がどういったものなのか理解できるようにする。 ・たんぽぽの成長過程に沿って教科書では説明されていることに気付かせることで、事柄の順序も理解できるようにする。 ・児童が見つけた時間的な順序を表す言葉をまとめた掲示物を作成し、掲示しておくことで、語彙を増やせるようにする。 	<p>【知・技】①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間的な順序を表す言葉を理解している。(発言・ワークシート)
	5	○前時の学習で見つけた言葉以外にも時間を表す言葉がないか、自分が選んだ本から言葉を探す。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書では時間的な順序を表す言葉が文章の始め、中、終わりのどの部分で使われているか確認させることで、時間的な順序を表す言葉を探すことができるようにする。 ・掲示物に書かれている言葉と似ている言葉を探すように促すことで、どのような言葉が時間的な順序を表す言葉なのか気づけるようにする。 	<p>【知・技】①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間的な順序を表す言葉が何かを理解して、探すことができる。(発言・ワークシート)
	6	○文末表現に着目して、たんぽぽがなぜこのような知恵を働かせるのか理由を表す文章を見つける。	<ul style="list-style-type: none"> ・違う段落でも共通して使われている文末表現は何か着目させることで、理由や説明を書くときに使われる文末表現に気づき、理解できるようにする。 	<p>【知・技】①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理由を表す文章を探し、理解することができる。(発言・ワークシート)

	<p>7 ⑧ (本時) 9</p>	<p>○自身が選んだ本からその植物がどのように成長していくのか紹介する「○○のきらりブック」を作る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数種類のワークシートを作成し、児童に選ばせることで、自分の力にあったきらりブックを作ることができるようにする。 ・時間的な順序を表す言葉をまとめた掲示物を確認するよう促すことで、○○のきらりカードをつくる際には、時間的な順序を表す言葉を使うことを意識できるようにする。 ・教科書 P55「じゅんじょ」を確認することで、文章を読むときや書いたり話したりするときにも時間的な順序を意識できるようにする。 ・学習の足跡がわかる掲示物を残しておくことで、今日の活動は何をするのかゴールを明確に理解できるようにする。 ・「○○のきらりブック」は、 『オナモミのとげ』『どんぐりとリス』 『モミジのつばさ』『スマレとアリ』 『たんぽぽのわたげ』 (花のたね・木の実のちえシリーズ 監修 多田多恵子) の中から選ばせることで、教師が内容を把握し、個別に支援できるようにする。 ・読み合いをする際のポイントを教師側が提示しておくことで、児童がどの観点で読み合えばよいかわかるようにする。 	<p>【思・判・表】①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間の順序を表す言葉や事柄の順序などに気を付けて何が書かれているのか内容を捉えることができる。(発言・ワークシート)
<p>第 三 次</p>	<p>10</p>	<p>○書いたものを友達と読み合い、感想を交流する。 ○学習の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示物を基に振り返りを行うことで、単元を通して何ができるようになったのか理解できるようにする。 ・自分が選んだ植物と違う植物を選んだ友達とペアを作ることで時間的な順序を表す言葉が数多くあることに気付くことができるようにする。 	<p>【主】①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の書いた文章や考えを聞いて、気づいたことを伝えている。(振り返り・観察)

			・交流の時間を設けることで、自分とは違うきらりを見付けている友達のよさに気付けるようにする。	
--	--	--	--	--

6 本時の指導（8/10）

（1）目標

時間の順序を表す言葉や事柄の順序などに気を付けて何が書かれているのか内容を捉えることができる。

（1）ア（知・技）

（2）展開

時配	主な学習活動と内容	○指導や支援の手立て ◇評価
5	1 前時を振り返り、本時の学習課題を捉える。	<p>○指導や支援の手立て ◇評価</p> <p>○本時の活動と次の活動で「〇〇のきらりブック」を完成させることを伝えることで、見通しをもって活動できるようにする。</p> <p>○時間を表す言葉とはどのような言葉か教科書や選んだ本で出てきた言葉を確認する。</p> <p>○前時の活動で難しかったことや悩んでいることを全体で共有することで解決策を考えられるようにする。</p> <p>○紹介するときの説明に「時間を表す言葉」を使っているかを確認させる。</p>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">「〇〇のきらりブック」を作ろう。</div>
30	<p>2 選んだ植物の本からどのように成長をしていくのか紹介するワークシートを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さきはじめてしばらくするとは時間を表す言葉だね。 ・どの順番でせつめいすればいいかな。 ・時間を表す言葉ってたくさんあるんだね。 	<p>○教科書で使われていた言葉を確認させることで、その言葉以外にも「時間的な順序を表す言葉」があると気付くことができるようにする。</p> <p>○順序を示す言葉が順番通りに並んでいるのか確認させることで、順序を意識できるようにする。</p> <p>○掲示物を見るよう促すことで、時間的な順序を表す言葉を確認できるようにする。</p> <p>○ワークシートを数種類用意することで、紹介する内容を考えるのが難しい児童もきらりブックを書けるようにする。</p> <p>◇時間の順序を表す言葉や事柄の順序などに気を付けて何が書かれているのか内容を捉える</p>

5	<p>3 友達と確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・○○さんは、種から芽が出るところを書いたんだね。 ・時間を表す言葉を使っているね。 	<p>ことができている。【思・判・表】</p> <p>○どのような文章を書けばよいか悩んでいる児童が友達とワークシートを見せ合うことで、友達の選んだ文章を参考に文が書けるようにする。</p>
5	<p>4 学習を振り返る。</p>	<p>○学習振り返りシートを使うことで、今日の活動で完成に向けてどれくらい進んだか視覚的に理解できるようにする。</p> <p>○「時間の順序を表す言葉が使われているか」「紹介する順番」「説明にあった絵」の三つの観点に絞ることで着目する点を理解できるようにする。</p>